

月刊

各務原市議會議員 大竹 大輔

いつまでも住み続けたいまち かかみがはら! —

バンブーレタード

令和
7年

9月号

発行人
大竹大輔を育てる会



秋の訪れとともに、令和6年度を振り返る



議会の豆知識

さらに、条例の一部改正案や、新たな行政需要に対応するための補正予算案なども審議されます。現場の課題や時代の変化に対応し、市政が柔軟かつ迅速に対応できるよう、丁寧に議論を進めてまいります。

日々いただく地域の声を市政に届けるべく、現場を歩き、耳を傾け、責任を持って議会に臨みます。今後も皆さまとの対話を大切に、地道に取り組んでまいります。

いつまでも住み続けたいまち、かかみがはら！に邁進して参ります！

今月も宜しくお願ひ致します！

第3回名務原市議会定例会が開会されます。今回は、令和6年度の市政運営を総括する「決算議会」として、一年間の事業成果や予算執行の妥当性をしっかりと審査してまいります。市民の皆さまからお預かりした大切な税金が、地域の発展や暮らしの向上にどう活かされたのかを確認する重要な機会です。

朝夕には秋の気配を感じるようになってまいりましたが、日中はまだ夏の暑さが残っています。寒暖差が大きく、体調を崩しやすい時期です。こまめな水分補給や室温調整を行ないうながら、引き続き熱中症にも十分ご注意ください。



この夏、家族そろってラフティングに初挑戦しました!

活動報告 7・8月主な活動報告

※その他の活動については、
大竹大輔ホームページをご覧下さい。

議会でよく聞く「質疑」と「質問」。似ていますが、役割が違います。「質疑」は議案について、これはどういう意味?“と内容を確かめるもので、賛成・反対は述べません。一方「質問」は、市政全体の課題について、こうしたらどうですか?“と提案したり答弁を求めるものです。違いを知ると議会のやり取りがぐつとわかりやすくなりますよ。ぜひ、傍聴にお越しください。インター



地域の大切な伝統行事である赤坂神社と津島神社の神事に、市議会議員として参加させていただきました。息災と五穀豊穣を祈念し、地域の祈りとともに心ひとつに祈る貴重な時間となりました。準備や運営にご尽力いただいた地域の役員の皆さん、本当にお疲れさまでした。こうした伝統



7月13日
赤坂神社・津島神社の神事に参加しました



赤坂神社・津島神社の神事の後境内では恒例の餅配りが行われ、地域の方々の多くが皆さまで参加されました。僭越ながらお手伝いもさせていただきました。笑顔あふれるひとときに、地域の温かさとつながりを改めました。



7月13日



7月
13



恒例の餅配りのあと、同じ境内で「夏まつり屋台祭り」が開催されました。屋外での開催はコロナの影響もあり、実際に7年ぶりとなりました。地域のイベントが少なく一本ラ面につづく

